

強力な国防力を築き上げるための金日成主席の指導

ラテンアメリカ・チュチェ思想研究所書記長
エレアサル・ルビオ・アルダラン

朝鮮人民は、金日成主席の卓越した軍事思想と賢明な指導によって、強大で繁栄する民族となりました。

金日成主席が積み上げた業績の中の一つは、日本帝国主義の抑圧から朝鮮人民を解放させたことです。

金日成主席は、アメリカ帝国主義に世界歴史上最初になる打撃を加えました。当時、世界でもっとも強大であったアメリカ帝国主義は、朝鮮戦争で朝鮮人民を屈服させることができませんでした。

朝鮮停戦協定の調印式場に出た米軍将官マーク・クラークは、回想録で次のように吐露しました。

「わたしはアメリカ史上最初になる、勝利のない停戦協定にサインをする不名誉な任務を担うようになった」

朝鮮人民は自己の運命を自分の手にとらえ、自主性のために闘うならば必勝不敗であることを世界に示しました。

金日成主席にたいする追憶の中には、復旧建設に積み上げた業績もあります。

マーク・クラーク自身も、朝鮮は100年がかかっても廃墟の上で立ち上がれないと確信していましたが、朝鮮はわずか3年間で復旧建設を終え、革命的大高揚を起こして14年という短期間に朝鮮を真の社会主義工業国家に変えました。

朝鮮労働党の指導のもとに、朝鮮民主主義人民共和国は搾取と抑圧、立ち遅れと貧窮から永遠に解放され、人民大衆中心の社会主義樂園である尊厳ある自主的かつ自衛的な社会主義強国として発展しました。

金日成主席は偉大な領袖であっただけでなく、20世紀のもっとも立派な思想家でありました。なぜならば、なんぴともチュチェ思想を創始する考えをしなかったからです。

朝鮮では、金日成主席が創始したチュチェ思想を軍事分野に具現して強力な国防力を築き上げました。

それに関連して、われわれは金正恩総書記が、朝鮮の地を踏んだ—前アメリカ大統領ドナルド・トランプに見せた自決と尊厳を忘れてはなりません。この出来事は朝鮮民主主義人民共和国が、自民族を守るうえで大きな前進を遂げた

ことになります。朝鮮民主主義人民共和国は、すぐる歴史的期間、一度も帝国主義の前に屈服したことはありません。

帝国主義諸国の攻撃に対処した朝鮮民主主義人民共和国の大きな防衛力は、朝鮮人民を守るという信念を反映した先軍政治、軍事優先によってさらに強化されました。朝鮮民主主義人民共和国はもっとも高い水準の軍事技術をもち、核兵器である原爆と水爆を保有しています。

金正恩総書記は外部的脅威に対する防衛と保護の目的から、朝鮮民主主義人民共和国の軍事的潜在力を増大させるという決心を表明しました。アメリカ帝国主義が存在する限り、朝鮮民主主義人民共和国は自己の軍事力を絶対に弱体化させないでしょう。

新型コロナウイルス感染症が伝播されてから 2 年近くになっていますが、今日、朝鮮人民は自己の保健医療システムを強化発展させて、それに対処できるようになりました。これは朝鮮の自立的で繁栄する経済発展を離れて考えられません。

われわれは、わが国で 15 年以上も金日成主席と金正日総書記、金正恩総書記の教えを普及しています。

われわれは、チュチェ思想を普及し学習する活動に基本的な力を入れています。特に、この機会に内部の保守主義者と外部の抑圧勢力から脱するための共同活動をおこない、わが同志たちを意識化しようと思えます。

また、朝鮮人民について西側で撒き散らしているデマの虚偽性を明かすべき任務が、われわれに提起されています。

これとともにわれわれは、メキシコで金日成主席と金正日総書記、金正恩総書記と朝鮮人民の業績を宣伝する活動を続けています。

今はいつにもまして両国人民間の団結と連帯を強化し、朝鮮民主主義人民共和国と共同で活動することを求めています。平和と友愛の時期が到来しました。

金日成主席の助言の中には、世界の平和のために屈することなくたたかうのは、すべての国の人民の義務であるという言葉もあります。

世界人民は朝鮮民主主義人民共和国の人民が堅持している、自決と守護に関するこの助言を心に秘めています。

世界のすべての国の人民は社会主義を樹立することを念願しています。